

目標と実績

積水ハウスがCSR活動の具体的指標としている「社会性目標と実績」および「環境目標と実績」を一覧表にまとめました

社会性目標と実績

- CSR方針と体制
- お客様のために
- 従業員、取引先のために
- 株主、地域社会のために

環境目標と実績

- エコ・ファーストの約束1
(家庭部門・事業活動のCO₂排出量削減)
- エコ・ファーストの約束2
(生態系ネットワークの復活)
- エコ・ファーストの約束3
(資源循環の取り組み)
- その他

CSR方針と体制

CSR推進体制と浸透

2012年度目標

集合研修、e-ラーニングを継続し、CSR意識の向上を図る。

評価



2012年度の実績、コメント	関連取り組み
e-ラーニングを活用し、従業員一人ひとりのCSR活動の実践につなげた。	<ul style="list-style-type: none"> ▶ CSRに関する方針・指針 ▶ CSR推進体制と組織マネジメント ▶ CSRマネジメントツール

2013年度目標

集合研修、e-ラーニングを継続し、CSR意識の向上を図る。

2012年度目標

事業所ごとの目標と実績を活用し、PDCAサイクルを加速。取り組みレベルをさらに向上させる。

評価



2012年度の実績、コメント	関連取り組み
CSRへの取り組みの各分野における目標と実績を検証し、改善活動を推進することにより事業所ごとのレベル差を改善できた。	<ul style="list-style-type: none"> ▶ CSRに関する方針・指針 ▶ CSR推進体制と組織マネジメント ▶ CSRマネジメントツール

2013年度目標

事業所ごとの目標と実績を活用し、PDCAサイクルを加速。取り組みレベルをさらに向上させる。

2012年度目標

各支店のマネジメント状況を検証。各種ツールの運用で、従業員全員のコンプライアンス意識を一層向上させる。

評価



2012年度の実績、コメント	関連取り組み
<p>全従業員から「企業倫理要項」等を遵守する旨の誓約書を取得。 「ガバナンス意識調査」を実施し、マネジメントスタイル気付きのツールとして実践的に活用。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ▶ コンプライアンスの考え方 ▶ CSRマネジメントツール ▶ コンプライアンス推進活動 ▶ 「企業倫理要項」の遵守 ▶ 内部通報システムと公益通報者の保護 ▶ 個人情報保護の取り組み

2013年度目標

各支店のマネジメント状況を検証。各種ツールの運用で、従業員全員のコンプライアンス意識を一層向上させる。

2012年度目標

人権擁護について、引き続き事業所の責任者がリーダーとなり、働きやすい自由闊達な職場風土をはぐくむ取り組みに注力する。

評価



2012年度の実績、コメント	関連取り組み
<p>事業所長が全従業員に対しヒューマンリレーション研修を実施。 セクハラ・パワーハラ相談窓口について全事業所に担当者を配置しスキルアップを図った。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ▶ コンプライアンスの考え方 ▶ CSRマネジメントツール ▶ コンプライアンス推進活動 ▶ 内部通報システムと公益通報者の保護 ▶ ヒューマンリレーション推進体制 ▶ ヒューマンリレーション研修 ▶ セクシュアルハラスメント、パワーハラスメント相談窓口

2013年度目標

人権擁護について、引き続き事業所の責任者がリーダーとなり、働きやすい自由闊達な職場風土をはぐくむ取り組みに注力する。

2012年度目標

評価

内部統制システムの運用徹底、リスクマネジメントの強化に引き続き取り組む。



2012年度の実績、コメント	関連取り組み
新しい業務ルールを適正に運用。2012年度にコンプライアンス上の大きな問題は発生しなかった。	<ul style="list-style-type: none">▶ コーポレートガバナンス・内部統制システム▶ コンプライアンスの考え方▶ CSRマネジメントツール▶ コンプライアンス推進活動▶ 内部通報システムと公益通報者の保護▶ 個人情報保護の取り組み▶ リスクマネジメント体制

2013年度目標

内部統制システムの運用徹底、リスクマネジメントの強化に引き続き取り組む。

2012年度目標

サステナビリティレポートを活用した意見交換会などのステークホルダーとの対話機会を創出。

評価



2012年度の実績、コメント	関連取り組み
<p>「ゼロエミッションセンター」「サステナブル デザイン ラボラトリー」「観環居」などでサステナブルな暮らしについて、多様なステークホルダーとさまざまなコミュニケーションを実施。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 住ムフムラボ ▶ 「サステナブル デザイン ラボラトリー」 ▶ 「観環居」生活者目線のスマートハウスの実現を目指して ▶ 地域・社会との対話 ▶ 「サステナビリティレポート」の発行 ▶ 環境イベントへの出展 ▶ サステナブルブックレットの発行

2013年度目標

2013年4月に開設する「住ムフムラボ」も活用し、サステナブルな暮らしについて、多様なステークホルダーとさまざまなコミュニケーションを実施。

お客様のために

お客様満足の上

2012年度目標

オーナー様とのコミュニケーションを強化、さらなるお客様満足向上を目指す。

評価



2012年度の実績、コメント	関連取り組み
お客様アンケート満足度調査で、満足度95.7%。「Netオーナーズクラブきずな」は月2回のコンテンツ更新で情報の鮮度を向上。オーナー様向け情報誌の定期発行とアンケートの実施、分析、改善。	<ul style="list-style-type: none">▶ CS（お客様満足）に関する方針と体制▶ グループ全員で実践するCSアクション▶ お客様アンケートの分析とフィードバック▶ オーナー様とのコミュニケーションツール▶ 賃貸住宅における入居者満足の向上

2013年度目標

オーナー様とのコミュニケーションを強化、さらなるお客様満足向上を目指す。

2012年度目標

「いつもいまが快適」をテーマに、あらゆる世代を通じて、誰もが使いやすく心地よい「スマートUD」の住まいづくりを推進。

評価



2012年度の実績、コメント	関連取り組み
「納得工房体験型研修」と「SH・UDマスタープランナー制度によるUD啓発活動」が「IAUDアワード2012」”大賞／経済産業大臣賞”を受賞。「第6回キッズデザイン賞」で6項目を受賞し、多彩な取り組みが評価された。2項目が審査委員長特別賞を受賞。	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 積水ハウスの住まいづくり ▶ 安全・安心・健康・快適 ▶ 「IAUDアワード2012」で大賞を受賞

2013年度目標

「いつもいまが快適」をテーマに、あらゆる世代を通じて、誰もが使いやすく心地よい「スマートUD」の住まいづくりを推進。

2012年度目標

オリジナル制震システム「シーカス」を積極的に推進し、くらしの快適性向上を目指す。

評価



2012年度の実績、コメント	関連取り組み
「シーカス」搭載率 75.0%	▶ オリジナル制震システム「シーカス」

2013年度目標

引き続き積極的に提案。

2012年度目標

「納得工房」「住まいの夢工場」などの体験型学習施設を有効活用し、安全・安心・健康・快適な住まいづくりをサポートする。

評価



2012年度の実績、コメント	関連取り組み
来場者数「納得工房」3万3377人、「住まいの夢工場」9万5421人、「住まいの家学館」8万7691人。	<ul style="list-style-type: none">▶ 積水ハウスの住まいづくり▶ R&Dの拠点「総合住宅研究所」▶ 体験型学習施設を通じた「コンサルティング・ハウジング」▶ 体験教育の機会を提供する「住まいの夢工場」

2013年度目標

「納得工房」「住まいの夢工場」などの体験型学習施設を有効活用し、安全・安心・健康・快適な住まいづくりをサポートする。

2012年度目標

賃貸住宅入居者様とのコミュニケーションを強化、さらなる満足度向上を目指す。

評価



2012年度の実績、コメント	関連取り組み
一括借上・管理室数50万6353室、入居率96.0%。 入居者向け総合サービス「MASTクラブ」会員は約48万4000人。	<ul style="list-style-type: none">▶ オーナー・入居者双方にメリットのある賃貸住宅の提案▶ 賃貸住宅における入居者満足の向上

2013年度目標

賃貸住宅入居者様とのコミュニケーションを強化、さらなる満足度向上を目指す。

2012年度目標

「まちなみ参観日」「隣人祭り」の開催地を増やし、地域住民によるコミュニティづくり、地域文化継承をサポート。

評価



2012年度の実績、コメント	関連取り組み
<p>年2回開催の「まちなみ参観日」を戸建住宅134会場529棟、マンション9会場170戸で実施。「隣人祭り」を54回開催。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 「ひとえん」づくりによるコミュニティの醸成 ▶ 安全・安心・快適なまちなみ・コミュニティを体感できる「まちなみ参観日」 ▶ 「経年美化」のまちづくり

2013年度目標

「まちなみ参観日」「隣人祭り」の開催地を増やし、地域住民によるコミュニティづくり、地域文化継承をサポート。

従業員、取引先のために

従業員とともに

2012年度目標

「人材サステナビリティ」宣言に基づき、より一層「従業員が幸せを感じ、いきいきと仕事ができる企業集団」となるよう職務面談、評価制度の改定等の施策を実行。

評価



2012年度の実績、コメント	関連取り組み
従業員のやりがい、納得度を高めるべく、評価制度を一部改定。 企業理念に基づく活力あふれる組織風土がさらに強化されつつある。	<ul style="list-style-type: none">▶ 人事基本方針▶ 子育てと仕事の両立を支援▶ 社内公募制度▶ 育児や介護休業に向けた各種制度▶ 退職従業員へ向けた各種支援制度▶ 自己啓発の支援▶ 社内資格制度

2013年度目標

「人材サステナビリティ」宣言に基づき、より一層「従業員が幸せを感じ、いきいきと仕事ができる企業集団」となるよう職務面談、評価制度の改定等の施策を実行。

2012年度目標

女性が成果を出しながら、いきいきと働き続けることができる環境の整備と意識改革による女性活躍のさらなる推進。

評価



2012年度の実績、コメント	関連取り組み
<p>東証「なでしこ銘柄」に住宅・建設業界から選定。女性営業職で優秀な業績を挙げながら、結婚、出産、育児を経験した従業員が徐々に増加。 女性管理職も増加し、グループで52人となった（女性管理職比率1.21%）。</p>	<ul style="list-style-type: none">▶ 女性活躍推進企業として東証「なでしこ銘柄」に選定▶ 女性管理職・営業職への積極登用・採用およびその支援▶ 展示場接客担当者の育成▶ 「リフォームアドバイザー」の積極採用▶ 育児や介護休業に向けた各種制度▶ 育児や介護休業に向けた各種制度▶ 休職従業員へ向けた各種支援制度

2013年度目標

女性が成果を出しながら、いきいきと働き続けることができる環境の整備と意識改革による女性活躍のさらなる推進。

2012年度目標

社内諸制度の利用を促進し、多様な人材の活用を進める。障がい者雇用は喫緊の課題として取り組む。

評価



2012年度の実績、コメント	関連取り組み
<p>職群転換制度により21人が職群転換。退職者復職登録制度を活用しこれまでに13人が復職。 障がい者雇用率は1.90%となった。</p>	<ul style="list-style-type: none">▶ 社内公募制度▶ 育児や介護休業に向けた各種制度▶ 休職従業員へ向けた各種支援制度▶ 障がい者雇用の推進

2013年度目標

社内諸制度の利用を促進し、多様な人材の活用を進める。障がい者雇用は喫緊の課題として取り組む。

2012年度目標

労務管理コンプライアンスを徹底し、多様な働き方とワーク・ライフ・バランスを支援する。

評価



2012年度の実績、コメント	関連取り組み
<p>次世代育成へ積極的に取り組む企業として認定マーク「くるみん」を取得（3度目）。女性育児休業取得者は131人、短時間勤務制度の利用者は223人といずれも増加。</p> <p>また研修により、働き方の変革や業務改善による生産性の向上を促進。女性の育児休業取得後の復職率は94.1%。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 社内公募制度 ▶ 育児や介護休業に向けた各種制度 ▶ 休職従業員へ向けた各種支援制度

2013年度目標

労務管理コンプライアンスを徹底し、多様な働き方とワーク・ライフ・バランスを支援する。

2012年度目標

各事業所の安全衛生委員会の積極活用等により労働安全衛生を一層推進する。

評価



2012年度の実績、コメント	関連取り組み
<p>業務災害37件（前年度比7件増）、通勤災害9件（9件減）。メンタルヘルスを重要テーマとしたヒューマンリレーション研修を実施。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 育児や介護休業に向けた各種制度 ▶ 休職従業員へ向けた各種支援制度 ▶ メンタルヘルスマネジメント ▶ 労働災害発生状況 ▶ 労働安全衛生マネジメントシステム ▶ 施工現場での労働安全衛生活動 ▶ 職場での労働環境の改善 ▶ 安全衛生教育研修の実施 ▶ ヒューマンリレーション研修

2013年度目標

各事業所の安全衛生委員会の積極活用等により労働安全衛生を一層推進する。

2012年度目標

取引先との健全な関係を継続するため、グループ会社を含めて、「企業倫理要項」等のルールを徹底する。

評価



2012年度の実績、コメント	関連取り組み
<p>内部統制チェック項目の1つに下請取引に関するチェック項目を設けており、公正な取引が実施されていることを確認。 方針説明会を2回開催。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ▶ グループ会社と協力工事店による任意組織「積水ハウス会」 ▶ コンプライアンス推進活動 ▶ 「企業倫理要項」の遵守 ▶ サプライチェーン・マネジメント ▶ 調達方針 ▶ お取引先様との相互コミュニケーション

2013年度目標

取引先との健全な関係を継続するため、グループ会社を含めて、「企業倫理要項」等のルールを徹底する。

株主、地域社会のために

株主・投資家の皆様とともに

2012年度目標

中長期にわたる高い利益配分の実現と経営の健全性を維持するため、中期的な平均配当性向40%を確保。

中間配当12円、期末配当13円の通期25円を予定。

評価



2012年度の実績、コメント	関連取り組み
配当性向は40.5%を確保。 通期の1株当たり配当金は3円増配し、28円。株主優待制度として引き続き、株主優待ポイント制度および株主優待贈呈制度を実施。	株主・投資家様とのコミュニケーション

2013年度目標

中長期にわたる高い利益配分の実現と経営の健全性を維持するため、中期的な平均配当性向40%を確保。

中間配当18円、期末配当18円の通期36円を予定。

2012年度目標

地域に開かれた企業として、自社の施設やノウハウを生かして、住文化の向上に注力する。

評価



2012年度の実績、コメント	関連取り組み
<p>「すまい塾」729人受講。「Webすまい塾」申込225件、産学連携と大学間の交流を図る。</p> <p>「住空間ecoデザインコンペティション」は全国51大学から222作品の応募。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 住まいづくりの教室「すまい塾」の開催 ▶ 「生活リテラシーブック」の発行 ▶ 「住まいの図書館」の運営 ▶ 出版事業を展開「株式会社住まいの図書館」 ▶ 「住み継がれる家の価値」発行への協力 ▶ 「住空間ecoデザインコンペティション」開催 ▶ 新梅田シティ「新・里山」での教育貢献 ▶ 「持続的住環境創成寄附講座」を創設

2013年度目標

地域に開かれた企業として、自社の施設やノウハウを生かして、住文化の向上に注力する。

2012年度目標

評価

体験型学習施設などを利用した教育貢献活動をさらに充実させ、授業での講師派遣や職場体験の受け入れを拡大する。



2012年度の実績、コメント	関連取り組み
学生の見学者数：「納得工房」「住まいの夢工場」「住まいの家学館」で計5947人。「新・里山」での小学生・幼稚園児の農作業体験を実施。「いえコロジ」セミナー、「Dr. フォレストからの手紙」など3つの環境教育プログラムを継続実施。	<ul style="list-style-type: none">▶ 総合住宅研究所の教育貢献活動▶ 体験教育機会を提供「住まいの夢工場」▶ 各地の教育貢献活動▶ インターンシップの実施▶ 「住空間ecoデザインコンペティション」開催▶ 環境教育プログラムの実施▶ 新梅田シティ「新・里山」での教育貢献▶ 「持続的住環境創成寄附講座」を創設▶ 「弁当の日」応援プロジェクトに参画

2013年度目標

体験型学習施設などを利用した教育貢献活動をさらに充実させ、授業での講師派遣や職場体験の受け入れを拡大する。

2012年度目標

社会貢献活動の情報発信、共有と内容のさらなる充実により全体的な取り組みレベルの底上げを図る。

評価



2012年度の実績、コメント	関連取り組み
<p>SELP製品をノベルティとして3万5045個採用。 障害者週間行事を行政、経済団体、NPO、他企業と共催。和歌山県「企業の森」でのボランティア活動を継続実施。ボランティア述べ2283件実施、述べ1万6665人参加。ボランティア休職制度をこれまでに6人が利用。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ▶ セルプ製品の販売協力、ノベルティ採用 ▶ 障害者週間行事への参画 ▶ 月刊メールマガジン「CSRコラム」 ▶ 災害義援金 ▶ チャリティフリーマーケットの実施 ▶ こどもの日チャリティイベントへの協力 ▶ 各地へ広がる収集ボランティア ▶ 地域イベントの支援 ▶ 社会貢献活動社長表彰

2013年度目標

社会貢献活動の情報発信、共有と内容のさらなる充実により全体的な取り組みレベルの底上げを図る。

2012年度目標

「積水ハウスマッチングプログラム」第7回はNPOなど21団体へ1660万円を助成予定。

従業員の活動理解と参加を促進。

評価



2012年度の実績、コメント	関連取り組み
東日本大震災遺児を経済支援する「もも・かき育英会基金」が950万円を寄付（2回目）。 こども基金、環境基金の第7回は21団体へ1660万円助成。第8回は139プログラムが応募。会員数は2614人。 2008年から支援していた「チャイルド・ケモ・ハウス」の施設建設に約2億2000万円を寄付。	<ul style="list-style-type: none">▶ 従業員と会社の共同寄付制度「積水ハウスマッチングプログラム」▶ NPO・NGOとの協働▶ チャイルド・ケモ・ハウス「夢の病院」建設に協力

2013年度目標

こども基金、環境基金の第8回助成として、22団体に2040万円を助成、累計1億円を突破。
従業員の活動理解と参加を促進。

2012年度目標

公益信託「神戸まちづくり六甲アイランド基金」を通じて、神戸市における国際的・文化的コミュニティづくりに資する活動を助成。

評価



2012年度の実績、コメント	関連取り組み
2012年度は34件の活動に1980万円を助成。これまでの助成金額累計は3億6596万円。	<ul style="list-style-type: none">▶ 公益信託「神戸まちづくり六甲アイランド基金」

2013年度目標

2013年度は、36件の活動に1970万円を助成予定。

エコ・ファーストの約束1（家庭部門・事業活動のCO₂排出量削減）

居住時CO₂削減

2012年度目標

太陽光発電システム搭載戸建住宅1万2000棟契約

評価



2012年度の実績、コメント	関連する取り組み
<p>太陽光発電システム搭載戸建住宅 1万1920棟契約</p> <p>目標にはわずかに達しなかったが、採用率は74.9%と前年度を3ポイント上回った</p>	<p>▶ 太陽光発電の普及促進</p>

2013年度目標

採用率を目標とし、80%を目指す

2012年度目標

燃料電池搭載住宅6000棟契約

評価



2012年度の実績、コメント	関連する取り組み
<p>燃料電池搭載住宅8095棟契約</p> <p>目標を35%上回る8095棟を達成、設置比率は50%を超えた</p>	<p>▶ 燃料電池エネファームの普及促進</p>

2013年度目標

採用率を目標とし、60%を目指す

2012年度目標

戸建住宅における「グリーンファースト」比率80%

評価



2012年度の実績、コメント	関連する取り組み
83.8% 目標を3.8ポイント上回った	▶ 新築戸建住宅における「グリーンファースト」の推進

2013年度目標

「グリーンファースト ゼロ」比率に目標を変更して継続。40%を目指す

2012年度目標

開口部の断熱リフォーム面積 7万4400m²、高効率給湯器の設置棟数 4700棟、太陽光発電システム設置棟数 3500棟、省エネバスリフォーム 3500セット。
(昨年度CSRの創エネ・省エネリフォームはここに吸収)

評価



2012年度の実績、コメント	関連する取り組み
開口部の断熱リフォーム面積 4万4052m ² 高効率給湯器の設置棟数3887棟 太陽光発電システム設置棟数6058棟 省エネバスリフォーム3513セット 大幅に実績を伸ばした太陽光発電システムと省エネバスリフォームは目標を達成したが、他は目標を達成できなかった。「シャーマゾン」への太陽光発電システムリフォームは昨年の7倍と大幅に増加	▶ 創エネ・省エネリフォーム

2013年度目標

開口部の断熱リフォーム面積 5万2000m²、高効率給湯器の設置棟数 4200棟、太陽光発電システム設置棟数 6100棟、省エネバスリフォーム 4000セット

2012年度目標

新築建売分譲住宅における環境共生住宅割合100%

評価



2012年度の実績、コメント	関連する取り組み
建売分譲住宅における環境共生住宅割合80% 新規販売建売分譲住宅のすべてで環境共生住宅認定取得を目指したが、80%の取得にとどまる	▶ 人と自然が共生する環境共生住宅

2013年度目標

建売分譲住宅における環境共生住宅割合100%

2012年度目標

環境配慮型賃貸住宅「シャームゾン グリーンファースト」の普及に注力し、全体の30%を目指す（CSR目標から移動）

評価



2012年度の実績、コメント	関連する取り組み
「シャームゾン」における太陽光発電システム設置率は44.6% 固定価格買取制度も追い風となり、目標の1.5倍の太陽光発電システム設置率となった	▶ 賃貸住宅における「グリーンファースト」の進捗

2013年度目標

「シャームゾン」における太陽光発電システム設置率は60%を目指す

2012年度目標

出荷m²当たりのCO₂排出量を、生産にかかわるCO₂…2011年度比6.2%削減、輸送にかかわるCO₂…2011年度比3.0%削減

評価



2012年度の実績、コメント	関連する取り組み
<p>出荷m²当たりのCO₂排出量を、生産にかかわるCO₂…2011年度比1.3%削減、輸送にかかわるCO₂…2011年度比2.2%削減</p> <p>工場生産にかかわるCO₂は、兵庫工場で燃料転換（A重油→都市ガスへ）などを実施し、輸送にかかわるCO₂は、工場と物流センター間の輸送効率向上などの施策により削減を図るも、目標は達成できなかった</p>	<p>■ 生産時のエネルギー消費</p>

2013年度目標

出荷m²当たりのCO₂排出量を、生産にかかわるCO₂…2012年度比1.0%削減、輸送にかかわるCO₂…2012年度比1.3%削減

ベルバーン製造ラインについて別扱いとし、静岡・東北2拠点からの安定供給が開始された時点で、目標を検討

2012年度目標

低燃費車率94%、低排出ガス車率98%

評価



2012年度の実績、コメント	関連する取り組み
<p>低燃費車率94.1% 低排出ガス車率97.6%</p> <p>低燃費車率は目標を達成。低排出ガス車率についても、ほぼ目標に達した</p>	<p>■ 環境に配慮した車両の導入とエコドライブ・安全運転の推進</p>

2013年度目標

低燃費車率95% 低排出ガス車率98%

エコ・ファーストの約束2（生態系ネットワークの復活）

材料調達時の生態系への配慮

2012年度目標

「木材調達ガイドライン」新ガイドラインの本格運用

評価



2012年度の実績、コメント	関連する取り組み
<p>改定したガイドラインに基づく運用実施</p> <p>改定したガイドラインに沿って実態調査。連続性確保のため加点項目として別評価し、S～Cランクの基本配点は維持</p>	<ul style="list-style-type: none">  木材調達ガイドラインとは  木材調達ガイドラインの運用と改定

2013年度目標

各サプライヤーへの指導を具体化

2012年度目標

「木材調達ガイドライン」におけるS・Aランク木材比率 90%

評価



2012年度の実績、コメント	関連する取り組み
<p>89%</p> <p>ほぼ目標を達成</p>	<ul style="list-style-type: none">  木材調達ガイドラインの運用と改定

2013年度目標

95%。ただし、社会性配慮木材等の比率別枠で表示の検討

2012年度目標

森林認証取得について、継続検討

評価



2012年度の実績、コメント

関係部署とともにCoC認証取得に対する検討を実施
検討の結果、直ちにCoC認証取得を実施する環境が整っていないと判断し保留。請負事業として「プロジェクト認証」物件に着手

関連する取り組み

- ▶ 木材調達ガイドラインとは
- ▶ 木材調達ガイドラインの運用と改定

2013年度目標

森林認証取得について、継続検討

住宅の植栽を通じた生態系保全

2012年度目標

年間植栽本数100万本

評価



2012年度の実績、コメント

年間植栽本数101万本
事業所における植栽受注推進の管理指標を徹底し、全社で共有を進めた

関連する取り組み

- ▶ 「5本の樹」計画とは

2013年度目標

年間植栽本数110万本

2012年度目標

新規販売建売分譲住宅すべてで「5本の樹」計画樹種を植栽

評価



2012年度の実績、コメント	関連する取り組み
<p>建売分譲住宅すべてで「5本の樹」計画樹種を植栽</p> <p>「まちなみ参観日」で販売する建売分譲住宅に加え、一般の建売分譲住宅すべてに「5本の樹」計画に基づく樹種を採用</p>	<p>▶ 人と自然が共生する環境共生住宅</p>

2013年度目標

建売分譲住宅すべてに「5本の樹」計画樹種を植栽

エコ・ファーストの約束3（資源循環の取り組み）

生産・施工時の資源循環

2012年度目標

出荷m²当たりの工場生産時廃棄物量を2011年度比3.0%削減

評価



2012年度の実績、コメント	関連する取り組み
<p>2011年度比1.7%削減</p> <p>木くず、金属くず、コンクリートくずは削減が進んだが、塗料バリエーションの増加等の要因により汚泥が増加し、目標は達成できなかった</p>	<p>▶ 工場ゼロエミッションの取り組み</p>

2013年度目標

2012年度比2.2%削減

ベルバーン製造ラインについて別扱いとし、静岡・東北2拠点からの安定供給が開始された時点で、目標を検討

2012年度目標

電子マニフェスト化率 2012年7月末100%

評価



2012年度の実績、コメント	関連する取り組み
2013年1月末100% 2009年度に9.6%だった電子マニフェスト化率を、2012年度末で100%（利用事業所の率）に。今後、運用維持発展させ、より使いやすいシステムにする	<ul style="list-style-type: none">IT技術を活用した資源循環体制の運用

2013年度目標

より合理的で確実な廃棄物管理業務を行う体制をIT技術を活用し整備することで継続検討

2012年度目標

新築施工現場における廃棄物発生量（1棟あたり/145m²換算）：目安1200kg

評価



2012年度の実績、コメント	関連する取り組み
1441kg 型式ごとの目標から変更	<ul style="list-style-type: none">IT技術を活用した資源循環体制の運用新築施工現場でのゼロエミッション新築施工現場のリデュース

2013年度目標

引き続き、目安として1200kg

環境目標と実績

その他

事務作業時の資源循環

2012年度目標

グリーン購入率95%

評価



2012年度の実績、コメント	関連する取り組み
グリーン購入率93% グリーン購入の継続推進に取り組み、購入率は昨年同様の93%にとどまる	「グリーン購入」の推進

2013年度目標

グリーン購入率95%

2012年度目標

鉄骨系主力商品での空気環境配慮仕様「エアキス」の一層の普及

評価



2012年度の実績、コメント	関連する取り組み
鉄骨系主力商品における空気環境配慮仕様「エアキス」の採用率が期末では約8割に 健康への関心の高さから大幅に普及が進んだ	■ 空気環境配慮仕様「エアキス」の開発と普及

2013年度目標

賃貸住宅「シャームゾン」での普及を推進

従業員による環境行動

2012年度目標

夏夏季・冬季を中心に節電の取り組みを継続

評価



2012年度の実績、コメント	関連する取り組み
夏季・冬季を中心に節電の取り組みを継続 夏季、事務所・展示場等では、電力使用量を2010年比で26%削減	■ グループで取り組む夏季・冬季節電活動

2013年度目標

全社で夏季・冬季節電の取り組みを推進